



先日は今井昌彦先生の講演会に多数ご参加頂き、ありがとうございました。冒頭申し上げましたが、私は今回で今井先生のご講演を拝聴させて頂くのが3回目になるのですが、1回目は正に「体に電気が走った！」感覚でした。そして「あ〜もってこの話しを早く聴きたかった。」との心の声と共に押しよせる後悔！でも、根本にこどもにとって何が一番大切かを親である私達が心に持っているか否かで今後が大きく違ってきます！保護者の皆様からも大反響で、多数ご感想を頂きました。園長という立場ではなく、同じ子を持つ親として、保護者の皆様が、今回の講演を本当に真摯に聴いて下さり、子どもを思う深い親心が痛い程伝わり、とても嬉しかったです。いくつか紹介させて頂きます。

下の子と連れての講演会参加、とても迷いましたが、お話を聞いて本当に良かったです。コミュニケーションが大切。幼児期までが人生の要……頭の中では分かっている、脳科学的に説明されて初めてクリアになり、子育てパートナーである『父親』に対しても納得させられるような気がしました。日々、忙しく生活する中で、どうしても子どもと過ごす時間が少なくなってしまう時でも、目を見て、笑顔で触れ合っ、幼児期という貴重な今を一緒に過ごし愛情を注いでいこう、と思ったことを忘れずに頑張ります！何よりも、このような講演を強制的に『父親』達に聞かせてあげたいです。

怒らない育思をと言われて久し、私も日々努力してきたつもりでした。ですが慣れない4月からの幼稚園生活で疲れて帰ってくる娘は、今まで以上に何をするにもグズグズで、どうしたものか悩んでいたところでした。今回の講演は非常に納得はいくものの

「そうは言っても親も人間だし、腹立つもんは立つよ〜」と思いながら実践してみました。娘がたちまち笑顔になりました。命令をやめると自分で決めた事は、時間こそかかっても、やる様になってきました。たった2日でこの変わり様、足りなかったのは笑顔でした。講演を聞いて良かったと、心から思いました。

最初は、正直めんどくさいな…と思ひ、行くのをやめようかと思ひ、正直なご意見。二 本当にありがたございませう！心から感謝します！
いしましたが、園長先生が伝えたい事なんだろうな〜と思ひ、重い腰をあげて参加しました(笑) 結果……参加して本当に良かったです！園長先生の電気が走った意味が良くわかりました。もっと早くききたかったと思う反面、家で今までやってきた事はまちがひじゃなかったよと思えることもたくさんありました。「子どもにとってうれしい人になる」「子どもの人生を『作る』のではなく『手伝う』反省することもたくさんありましたが、具体的な方法をたくさん教えていただいたので、早速とり入れていきます！

とても良い講演で、時間があつという間でした。娘の成長と共に「言えは伝わる」ことも増えてきており、それに甘んじて「目を見てのコミュニケーション」を減らしていたのかも…と反省させられました。また、命令口調はギョクタイであることにハッとさせられました。この土日、このことを思い出しながら気をつけて過ごしてみましたら朝起きてから着替え、食事、外出…において何度となく「〜ダメ!」「〜しないの」と言っている自分がいました。頭ではわかっていてもどうしてもギョクタイワードが出てしまい直るまでこれは時間がかかりそうだと情けなく思います。それでも家族の時間を大切にし、思いを共有し笑顔を増やせるよう努力したいと思います。6才までの期間限定も)が多いので「今では!」でがんばってみたいと思います。普段聞けない貴重な場をいただき、感謝しています。